

第4回合同追慕礼拝を開催

天暦11月16日(陽暦12月14日)午前10時半から、東京・渋谷の松濤本部において、教会の発展に多大な貢献をした先輩家庭を偲ぶ「合同追慕礼拝」が行われました。

今回で4回目となった合同追慕礼拝は、久保木修己・初代会長、櫻井設雄・第5代会長、石井光治・第6代会長、梶栗玄太郎・第12代会長のほか、松本道子さん、金成治子さん、林信子さんの三役事、43双祝福家庭の大山高誉・方美先生夫妻の9人の歩みを振り返り、天の父母様と真の父母様の前に絶対孝の心情を捧げ、「母国の使命勝利」を決意する時間となりました。

平井利明総務局長の司会で始まった追慕礼拝は、主礼の徳野英治会長の聖燭点火、田中富広副会長の代表報告祈祷の後、聖和者を偲ぶ映像が上映されました。

献花とみ言訓読の後、徳野会長は記念説教で、この度、米国ワシントンで行われた世界平和国会議員連合北米大陸創設大会とACLC(米国聖職者指導者会議)大会の様子を報告。真のお母様(韓鶴子総裁)のみ言のポイントを①真のお母様のご存命の時に親孝行を成すこと ②天の立てた中心人物と一つになること ③米国が真の父母(文鮮明・韓鶴子ご夫妻)を受け入れ、神と人類、世界のために立ち上がることの3点に要約して語りました。

続いて、宋 龍天 全国祝福家庭総連合会会長の特別メッセージがあり、家庭連合時代における祝福家庭の行くべき道について説明しながら、「天の父母様の夢、真の父母様の夢、ご苦労された先輩家庭の夢、全ての祝福家庭の夢を成し、真の父母を中心とした人類一大家族世界を成し遂げましょう」と激励しました。

遺族を代表して、久保木哲子夫人が感謝の言葉を述べた後、飯野貞夫・特別巡回師のリードで億万歳四唱をおこない、追慕礼拝は幕を閉じました。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

■お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

■浦和教会クリスマスイベント

日時:12月23日(金)11:00~

場所:プラザウエスト多目的ルーム

■聖酒式のご案内

日時:12月25日(日) 13:30~ 20:00~

2回行いますので、まだのご家庭は、どちらかにご参加をお願いいたします。

■心情文化発表会

日時:2017年1月8日(日) 14:30開演

場所:プラザノース

■第3地区 初詣ツアー (募集人員不足のため中止になりました)

日時:2016年12月31日(土)~2017年1月2日(月)

■第3地区 孝情ツアー

日時:2017年1月10日(火)~12日(木)

予定人数:40名

金額:54,000円(定員に満たないため金額があがりました)

■御誕生日記念 大役事ツアー

日時:2017年2月1日(水)~4日(土)

予定人数:40名

金額:68,000円

締切:12/22(木)お早目にお申込み願います。

清平修練会案内

■清平1泊2日修練会(帰国は翌日になります)

12月 3-4 9-10 17-18 23-24 31-1/1

1月 7-8 13-14 21-22

2月 1-3 10-11 18-19 24-25 (1-3は御聖誕記念大役事)

3月 4-5 10-11 19-20 24-25

(太字は先祖祝福式)

■霊肉界家庭出発修練会

1/7-8 1/13-14

■霊肉界マッチング修練会

3/10-11 3/24-25

■未婚霊人祝福式

3/19-20

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



宗教法人 世界平和統一家庭連合
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

(旧 世界基督教統一神霊協会)

教区長：鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com
HP: http://ucurawa.net/



日曜礼拝式次第



説教者：鄭 日權教区長

司会者：

伴奏者：

開	会		
黙	禱	全体
※聖	歌 聖歌 22番	全体
※敬	拝	全体
※家庭	盟誓(日本語).....	全体
※年頭	標語	全体
全体	祈禱	全体
聖	歌	聖歌隊
み言	訓読	全体
説	教	万軍の主神の名によって立ち向かう	
聖	歌 聖歌 18番	全体
感謝	祈禱	
お知らせ		司会者
※祝	禱	執礼者
※全体	祈禱	全体
閉	会		

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

ダビデはそれらを脱ぎすて、手につえをとり、谷間からなめらかな石五個を選びとって自分の持っている羊飼の袋に入れ、手に石投げを執って、あのペリシテびとに近づいた。そのペリシテびとは進んできてダビデに近づいた。そのたてを執る者が彼の前にいた。ペリシテびとは見まわしてダビデを見、これを侮った。まだ若くて血色がよく、姿が美しかったからである。ペリシテびとはダビデに言った、「つえを持って、向かってくるが、わたしは犬なのか」。ペリシテびとは、また神々の名によってダビデをのろった。ペリシテびとはダビデに言った、「さあ、向かってこい。おまえの肉を、空の鳥、野の獣のえじきにしてくれよう」。ダビデはペリシテびとに言った、「おまえはつるぎと、やりと、投げやりを持って、わたしに向かってくるが、わたしは万軍の主の名、すなわち、おまえがいどんだ、イスラエルの軍の神の名によって、おまえに立ち向かう。きょう、主は、おまえをわたしの手にわたされるであろう。わたしは、おまえを撃って、首をはね、ペリシテびとの軍勢の死かばねを、きょう、空の鳥、地の野獣のえじきにし、イスラエルに、神がおられることを全地に知らせよう。またこの全会衆も、主は救を施すのに、つるぎとやりを用いられないことを知るであろう。この戦いは主の戦いであって、主がわれわれの手におまえたちを渡されるからである」。

～ Samuel 17:40-47～

第八次40日特別精誠路程

期間：第七次：11月21日(月)～12月30日(金)までの40日間

目標：①天一国4大聖物の全ての食口と祝福家庭への伝授を完了しよう

②天一国三大經典訓読の生活

③救国救世のビジョンと思想の講義案学習

④多様で効果的な生活圏・因縁圏伝道を通した

神氏族メシヤ活動

⑤2世および青年祝福対象者1名、既成・独身祝福対象者

2家庭の伝道(年間)

⑥家庭集会及び地域集会の活性化・1200認定家庭教会

基盤造成

⑦世界貢献使命完遂

基元節4周年までの120日間特別路程

基元節4周年までビジョン2020 勝利のための120日特別路程を出発することとなりました。日本では年初から始まった神氏族メシヤ勝利を通した救国救世基盤造成40日特別精誠に関しても、すでに9月29日から第7次路程が始まっています。しかし今回全世界で行う120日路程に合わせるために、第7次路程を13日延長して53日路程とし、10月12日から120日路程とともに日本では7次、8次、9次路程を並行して行うようになったことお知らせいたします。

特に今回の期間は、来年の基元節までに2000名の青年祝福対象者確保と1万名の休眠食口の復帰という具体的な目標を達成するために、全公職者と食口が一つになり、家庭連合時代の真なる家庭教育の文化をつくり、二世圏と休眠食口が再び真の父母様の懐に戻ってこることができる霊肉合同の基盤をつくっていかねばなりません。基元節4周年までの特別精誠を通して、ビジョン2020の勝利を懇切に願っておられる真の父母様の前に、必ず奇跡的な勝利をお返しする真なる孝子・孝女・忠臣の姿となっていきましょう！

2016年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2016年 活動指針

- 1.理想家庭と心情共同体形成
- 2.神氏族メシヤ活動強化
- 3.二世圏活性化
- 4.社会貢献と救国救世基盤造成